

2017年3月3日

亀井 潤一郎

第三次環境基本計画 基本目標体系案に対する意見等

まえがき

新宿区環境審議会事務局より事務連絡のあつた、新たな総合計画の策定に係る新宿区基本計画（骨子案）及び新宿区まちづくり長期計画（骨子案）のパブリックコメントの意見への回答が得られておりません。回答をお待ちしております。

基本目標体系案全体について、□意見あり

1・環境基本計画・基本目標は国及び東京都の指針と整合性が必要です。〔例えば、パリ協定の約束CO₂：26%削減（家庭部門では39%削減）を背景とするバックキャストによる項目と数値の整合性〕提示ください。

尚、26%CO₂削減を提示した検討過程を示して下さい。

家庭部門でのCO₂削減39%は、2020年の省エネ基準だけの実効では難しい。5000万戸ある既存住宅のリノベーションは、住宅の省エネ・家電の省エネ・HEMS等による調エネ・創エネが当面の手段と思われます。ZEH化を目指す対策が必要です。特に創エネで遅れの目立つ集合住宅への太陽光発電システム・太陽熱利用の普及を促進ください（写真：トルコの太陽熱利用設備）

2. 分散型家族住居は省エネ的に問題が有りますが、それ以外にも多くの問題が有ります。①家族管理がされていない為、高齢者の行方不明・年金の搾取等、②その他社会面での課題として、介護・少子化・遊休住宅（空き家等）・不動産への無駄な投資・保育園の不足・みどりの縮少・生活の合理化（エネルギー・食料・豊かさ：スペース）等です。

行政は、人口減少する都市の将来像は如何にあるべきか？本当にやらなければいけない事は何か？を十分考え、予算執行を考える必要が有ります。現在の20世紀型（古典的）都市計画（地区計画）は早急に見直す必要があります。

3. 空き家が問題になっていますが、現在建設されている狭小敷地に建てられている中層戸建住宅（ミニ3階戸建 高容積率：居住環境の悪化）の在り方に検討が必要です。此の種の住宅は、住人の高齢化に於いて不良資産に繋がる恐れが大きく（将来的にはホームエレベーターが必要になるが、スペース的課題が有る）、普及の早かつた関西のこの種の住宅は減少に転じています。

4. 我が地区の集合住宅への再生可能エネルギーの普及は極めて不十分であり

ます。既設集合住宅への外皮省エネ化及び創エネにリノベーションの提案（補助金活用等）が必要です。

5. CO₂排出の有力な原因は自動車の排ガスです。自動車は高齢化社会に於いて必要な移動手段です。自動車のCO₂排出削減の為に“エコドライブ講習会”を、必要な方々に定期的に実施下さい。
6. 東京一極集中に歯止めがかかりません。環境計画の中に、現政府が進めている「地方創生」政策に、東京圏への転入超過（都内への転入超過は2011年が底で、以降は上昇を続けています）対策が必要です。東京の過密がもたらす問題は深刻であり、都市の過熱・少子化等多くの課題が指摘されています。更に、急激な高齢化が進む近未来に財政的懸念もあります。
7. [ZERO WASTE] に関する本が出版されています。私も真似事を今年1月から始めています。我が家のごみは全てコンポストで処理しておりますが、現時点の対象は、食品トレー・梱包用紙器・宅配広告等です。
対策を提示下さい

尚、食品廃棄（食品ロス）は全国で632万トン（2013年）、そのうち約半分が家庭から排出されています。SDGs（持続可能な開発目標）は「2030までに一人あたりの食糧廃棄を半減する」としています。区は現状及び具体的削減方策を提示ください。

- 8.ごみ処理対策に省力（働き方改革の重要な手段）等合理化対策が必要です。
現在の分別方法の再考を検討下さい。ゴミ処理政策で世界最先端を行く米カリフォルニア州主要都市の処理方法を調査下さい。
- 9.多文化共生の環境に関する対応が不十分であると思います。4か国語併記以外に“共生の為のルール作り”という重要な対策があります。総務省等と協議して改善下さい。他国の移民生活の情報事例を紹介いたします（豪・ACT：別紙目次参照）。日本向けキヤンベラ暮らしの便利帳（保存版：適時改訂）は各種情報が閲覧できます。キヤンベラ・ジャパン・クラブ（CJC）サポートネットワークから編集発行されています。
- 10.日本の再生可能エネルギーは、太陽光発電システムが断トツ（93.2%：‘15/9）であり、その他は、水力・地熱・風力・バイオマス発電であります。自治体が購入するグリーン電力は、その他電力ですが、他国で急伸している風力発電の普及（自然立地条件には問題が無い筈です。）に寄与する購入が必要だと思います。経産省の2030年に見込まれる電源構成では、再生可能エネルギー22～24%のうち風力発電は殆ど増えず1.7%です（世界の風力の設備量は過去10年間で8倍の電源になり、累積導入量では、中国・独・スペインの順で、日本は19位です）。風力発電電力配給のインフラ整備を可能にする為、自治体が購入するグリーン電力を風力発電

電力の積極的購入に工夫が必要だと思います。

一方、電力販売会社は、消費者の為に、販売電力の電源表示（詳細）と供給比率を義務づける必要があります。

11. 4-1 ‘きれいなまちづくりの推進’ の内容は、清掃対策に特化していますが、街を飾る事も必要だと思います。住宅のベランダ・壁に花のハンギング、歩道の花壇、シケインを兼ねたフラワーBOX、ポケットパーク、フラワータワー等です。
12. 体系の基本目標5 多様な主体の環境活動と環境学習の推進は、目標1～4と比較して、具体的な内容が見えません（整合性が無い）。何をするのかが見えない。更に、旧年の活動の定量的フォローがされていない為に定量的目標が無く活動がマンネリ化していると思います。活動報告書を編集する事が成果ではありません。
13. 審議会の在り方を再検討下さい。人選に於いて、ステークホルダーである区内生活者（住民）が公募委員として、複数審議会の兼任を認める事を検討を下さい。一部審議委員の方が複数の審議会に関与していますが、公募委員には複数の委員の機会が与えられていません。
更に、予算を多く必要とする取り組み案件は、個別に審議会に諮るべきだと思います（環境学習情報センターの運営等）。
14. 区に関わる表彰対象者の選任には、第三者で構成される有資格者選任委員の倫理検証が必要だと思います（理化学研の小保方氏問題に対応する為です）。確認ください。

写真：トルコに於ける太陽熱利用システム



豪・ACT：別紙目次

キャンベラ

暮らしの 便利帳

2005年8月 改定保存版

キャンベラ・ジャパン・クラブ(CJC)
サポートネットワーク編集

キャンベラ・ジャパン・クラブについてのお問合せは:

Canberra Japan Club Inc.
P.O. Box 840, Civic Square, ACT 2608
canberraclub@yahoo.co.jp

もくじ

警察、病院、時間外診療一覧	4
ACT GOVERNMENT SHOPFRONT	5
時間外の歯科、医師、獣医、予防注射	5
MEDICARE OFFICE	6
時間外薬局	6
高齢者関係情報	7
AUSTRALIAN RED CROSS 赤十字	7
BEST CARE ANYWHERE	7
WODEN SENIOR CITIZENS CLUB INC.	7
COUNCIL ON THE AGEING ACT — 略称 COTA — コータ	8
HOME AND COMMUNITY CARE — 家での生活のために	8
財政相談	8
福祉関係	9
CENTRELINK	9
HEALTH CARE CARD	10
COMMONWEALTH SENIORS HEALTH CARD	10
COMMONWEALTH SENIORS HEALTH CARD FOR VETERANS	10
不幸にも誰かが死んだらどうしたらいいんでしょう、この国では	11
コミュニティサービス	13
ACT ADULT MIGRANT ENGLISH SERVICE	14
法律関係、及び論争	14
日本語でどうぞ	16
大使館からのご案内	16
交通事故心得	17
事故に遭ったら	17
警察への連絡について	17
警察署、保険会社で事故の報告をする時に必要な事項	18

オーストラリア国立図書館アジアンコレクション日本語課 案内	20
1. 歴史 およびコレクションの特徴.....	20
2. 開館時間などのサービスの詳細.....	20
3. 日本語課スタッフ	20
オーストラリア国立図書館 利用の案内.....	20
国立図書館に関しての Q&A	21
子供のページ.....	22
ACT PLAYGROUPS ASSOCIATION	22
日本人コミュニティプレイグループ	22
COMMUNITY CENTRES	22
ACT の公立の学校制度	22
学齢期のチャイルドケア	23
特別英語教室	23
CHANGE/PARENT ROOMのあるショッピングセンター	23
トイレのある公園（下調べ済）	24
ベビーシッターアクセス	24
C J C サポートネットワークからのお知らせ.....	24
日本食品が買える店.....	25
レストラン、カフェ、TAKEAWAY.....	25
ベーカリー・カフェ	26
肉屋、デリカテッセン	27
その他のお店	28
日帰り旅行のスポット	29
役立ちウェブサイト	30
キャンベラ暮らしの便利帳について	30